長引いた咳に結核疑って早い受診につなげよう

1年間で（2024年）

新登録患者数 10,051人

死亡者数（概数） 1,461人

早期発見

結核

せき・たんが2週間以上続いたり、
微熱や体のだるさが続く場合は、
早めに医療機関を受診しましょう。

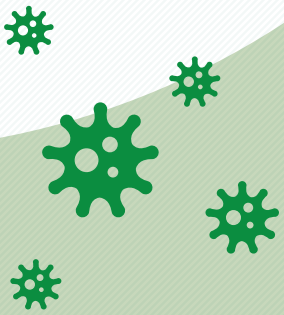
予防

呼吸器感染症

換気、手洗い・手指消毒などの
基本的な感染対策が有効です。
また、感染予防として
マスクの着用が効果的です。

手洗いマスク習慣づけて防ごう呼吸器感染症

インフルエンザ
新型コロナウイルス感染症
細菌性肺炎 など



主催
ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

後援
内閣感染症危機管理統括庁
文部科学省

厚生労働省　結核　検索

結核・呼吸器感染症に関する5つのQ&A

結核

Q1 結核はどうやってうつるの？

結核が進行すると、咳やくしゃみなどによって、空気中に結核菌を含んだ飛沫が飛び散るようになります。その結核菌を吸い込むことにより周りの人に感染が拡がります（空気感染）。
結核の症状（咳、たん、微熱、体のだるさなど）には特徴的なものがなく、初期には目立たないことが多いため、特に高齢者では気づかないうちに進行してしまうことがあります。咳やたんが2週間以上続いたり、微熱や体のだるさが続いたりする場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

Q2 普段から気を付けることは？

定期的に、胸部エックス線検査を含む健康診断を受けることが重要です。結核を発症しても、早期に発見できれば重症化を防げるだけではなく、家族や友人等への感染拡大を防ぐことができます。

Q3 結核は治療すれば治るの？

結核は通常、薬（複数の抗結核薬等）を医師の指示どおりに飲むことで治療できます。標準的な治療期間は6か月～9か月です。治療途中で薬を飲むのをやめてしまったり、指示どおりに薬を飲まなかったりすると、結核菌が薬に対して抵抗力（耐性）を持ってしまい、薬の効かない結核菌（耐性菌）になってしまう可能性があります。医師の指示を守って、定められた期間きちんと薬を飲み続けることが最も重要です。

呼吸器感染症

Q4 呼吸器感染症にはどんなものがあるの？

新型コロナウイルス感染症や季節性インフルエンザ、RSウイルス感染症、細菌性肺炎などがあります。呼吸器感染症の多くは、感染した人が咳やくしゃみをすることで飛んだ病原体を含む飛沫を吸い込むことで感染します。

Q5 呼吸器感染症はどうやって予防すればいいの？

呼吸器感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前など、こまめに手を洗いましょう。また、感染を拡げないために、咳やくしゃみをするときにはマスク、ティッシュ、ハンカチ、袖などで鼻と口を覆いましょう。
また、新型コロナウイルス感染症、季節性インフルエンザ、肺炎球菌感染症のワクチンについては、症状が重くなりやすい高齢の方や一定の基礎疾患（持病）のある方を対象に定期接種を実施しています。定期接種の詳細については、お住まいの市区町村にご確認ください。

主催
ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

後援
内閣感染症危機管理統括庁
文部科学省

厚生労働省　結核
検索